

【憲政資料】 主要な資料群の主題別一覧

※主要な資料群のみ列挙したもので、全ての資料群が分類されているわけではありません。
また、同一人物が複数の分野で掲載されている場合があります。

	資料群の旧蔵者	生没年	関連経歴、内容等	
【政治一般】				
幕末・維新	三条実万	1802～1805	内大臣	
	三条実美	1837～1891	太政大臣	
	岩倉具視	1825～1883	右大臣	
	大村益次郎	1824～1869	長州 兵部大輔	
	宍戸璣	1829～1901	長州	
	広沢真臣	1833～1871	長州 参議	
	木戸孝允	1833～1877	長州 参議	
	杉孫七郎	1835～1920	長州	
	吉井友美	1828～1891	薩摩 元老院議官、枢密顧問官	
	大久保利通	1830～1878	薩摩 参議、内務卿	
	江藤新平	1834～1874	佐賀 参議、司法卿	
	宮島誠一郎	1838～1911	米沢	
	石室秘稿		薩摩藩幕末維新関係の写本	
	明治	岩倉具視	1825～1883	右大臣
		大久保利通	1830～1878	参議、内務卿
		三条実美	1837～1891	太政大臣
井上馨		1836～1915	外相、内相、蔵相	
大隈重信		1838～1922	参議、外相、首相	
山県有朋		1838～1922	首相	
伊藤博文		1841～1909	首相	
野村靖		1842～1909	内相、逓相	
品川弥二郎		1843～1900	内相	
陸奥宗光		1844～1897	外相	
三浦梧楼		1846～1926	陸軍中将、貴族院議員	
桂太郎		1847～1913	首相	
伊東巳代治		1857～1934	農商務相、枢密顧問官	
都筑馨六		1861～1923	貴族院議員、枢密顧問官	
憲政史編纂会		写本		
大正・昭和前期	大隈重信	1838～1922	首相	

山県有朋	1838～1922	首相
平田東助	1849～1925	枢密顧問官、農商務相、内相
寺内正毅	1852～1919	首相
倉富勇三郎	1853～1948	枢密院議長
伊東巳代治	1857～1934	枢密顧問官
斎藤実	1858～1936	首相、内大臣
牧野伸顕	1861～1949	宮相、内大臣
田中義一	1864～1929	首相
宇垣一成	1868～1956	陸相
平沼騏一郎	1867～1952	枢密院議長、首相
小川平吉	1870～1942	鉄道相、政友会
近衛文麿	1891～1945	首相

【憲法】

明治憲法制定	伊藤博文	1841～1909	
	井上毅	1844～1895	
	伊東巳代治	1857～1934	
新憲法制定	入江俊郎	1901～1972	法制局次長・同長官
	佐藤達夫	1904～1974	法制局次長
	幣原喜重郎	1872～1951	首相
	芦田均	1887～1959	衆議院帝国憲法改正案委員会委員長
	鈴木貫太郎	1867～1948	枢密院議長
	西沢哲四郎	1903～1985	衆議院事務局
	鈴木隆夫	1904～1980	衆議院事務局
憲法調査会	憲法調査会資料		
	西沢哲四郎旧蔵憲法調査会資料		
靖国懇	佐藤功	1915～2006	閣僚の靖国神社参拝問題に関する懇談会

【議会・政党】

自由民権	加波山事件	1884	
自由党、政友会系	古沢滋	1847～1911	立志社、愛国社
	河野広中	1849～1923	自由党、憲政会
	龍野周一郎	1864～1928	自由党、政友会
	星亨	1850～1901	自由党、政友会
	伊藤博文	1841～1909	政友会総裁
	大岡育造	1856～1928	自由党、政友会、衆議院議長

	青野権右衛門	1864～1938	政友会
	小川平吉	1870～1942	政友会
	安藤正純	1876～1955	政友会
	秋田清	1881～1944	政友会
改進黨・民政党系	大隈重信	1838～1922	立憲改進黨総理
	安達謙蔵	1864～1948	立憲同志会、憲政会
	望月小太郎	1865～1927	憲政会 第2次大隈内閣成立関係
	小山松寿	1876～1959	憲政会・民政党幹事長、衆議院議長
	鶴見祐輔	1885～1973	民政党
	浜口雄幸	1870～1931	民政党総裁、首相
	作田高太郎	1887～1970	民政党
	木村小左衛門	1888～1952	民政党
	桜田文庫		民政党資料
国民党、革新俱樂部	古島一雄	1865～1952	国民党、革新俱樂部
	秋田清	1881～1944	革新俱樂部
無産政党	大山郁夫	1880～1955	労働農民党委員長
	亀井貫一郎	1892～1987	社会民衆党、社会大衆党
	浅沼稻次郎	1898～1960	日本労農党・日本大衆党
	菊川忠雄	1901～1954	日本労農党・社会大衆党
	林虎雄	1902～1987	全国大衆党、社会大衆党
貴族院	貴族院五十年史編纂会		写本
	水野直	1879～1929	研究会
保守政党(戦後)	安藤正純	1876～1955	自由党
	石橋湛山	1884～1973	自由党、日本民主党、自民党、首相
	芦田均	1887～1959	自由党、民主党、改進黨、自民党、首相
	鶴見祐輔	1885～1973	日本進歩党
	作田高太郎	1887～1970	日本進歩党
	緒方竹虎	1888～1956	自由党総裁、自民党
	石井光次郎	1889～1981	自由党、自民党、運輸・通産相、衆議院議長
	林譲治	1889～1960	自由党、衆議院議長
	岸信介	1896～1987	自民党、首相
	山本勝市	1896～1986	日本自由党、自民党
	椎名悦三郎	1898～1979	自民党
	古沢磯次郎	1903～1990	日本民党、日本協同党

	新自由クラブ	1976～1986	
	大中睦夫	1937～	新自由クラブ
	事務次官会議資料		鳩山・石橋・岸内閣
社会党	森戸辰男	1888～1984	社会党
	浅沼稻次郎	1898～1960	社会党委員長
	山口シヅエ	1917～	社会党、自民党
	和田博雄	1903～1967	社会党副委員長
	只松祐治	1920～2000	社会党
	藤牧新平	1923～	社会党
	石橋政嗣	1924～	社会党委員長
民社党	民社党国際局	1960～1994	民社党国際局旧蔵資料
	竹本孫一	1906～2002	民社党中央執行委員、政策審議会長
帝国議会・国会	近藤英明	1902～1991	貴族院・参議院事務局
事務局	丸亀秀雄	1904～1983	貴族院事務局
	大木操	1891～1981	衆議院事務局
	西沢哲四郎	1903～1985	衆議院事務局
	鈴木隆夫	1904～1980	衆議院事務局

【枢密院】

	大木喬任	1832～1899	枢密院議長
	伊藤博文	1841～1909	枢密院議長
	黒田清隆	1840～1900	枢密院議長
	倉富勇三郎	1853～1948	枢密院議長
	平沼騏一郎	1867～1952	枢密院議長
	鈴木貫太郎	1867～1948	枢密院議長
	清水澄	1868～1947	枢密院議長
	二上兵治	1878～1945	枢密院書記官長

【外交】

	副島種臣	1828～1905	外務卿
	寺島宗則	1832～1893	外務卿 条約改正
	井上馨	1836～1915	外相 条約改正
	大隈重信	1838～1922	外相 条約改正
	花房義質	1842～1917	京城駐在弁理公使、ロシア公使
	陸奥宗光	1844～1897	外相 日清戦争
	上野景範	1845～1888	外務大輔、駐澳公使
	牧野伸顕	1861～1949	外相、パリ講和会議全権

伊集院彦吉	1864～1924	外相
樺山愛輔	1865～1963	日米交流
上田仙太郎	1868～1940	ソ連大使館参事官
安達峰一郎	1869～1934	常設国際司法裁判所、国際連盟関係
小幡酉吉	1873～1947	駐独大使
野村吉三郎	1877～1964	駐米大使 日米交渉
天羽英二	1887～1954	外務省情報部長、特命全権大使(伊)
来栖三郎	1886～1954	特命全権大使(米国出張)
石井射太郎	1887～1954	東亜局長他
井川忠雄	1893～1947	日米交渉関係資料
鈴木九万	1895～1987	終戦連絡地方事務局
鹿島守之助	1896～1975	外交史家
宮崎弘道	1921～2001	駐西独大使
外務省文書		
終戦連絡横浜事務局関係文書		

洋学・洋行

箕作阮甫	1799～1863	蕃書調所教授
西周	1829～1897	オランダ留学
津田真道	1829～1903	オランダ留学
勝海舟	1823～1899	蘭学
杉浦讓	1835～1877	パリ万博使節随員
赤松則良	1841～1920	米国、オランダ渡航
岩倉使節団		

【内務省】

杉浦讓	1835～1877	戸籍頭、地理頭
三島通庸	1835～1888	福島県令、警視總監 自由民権関係
樺山資紀	1837～1922	警視總監
品川弥二郎	1843～1900	内相
有松英義	1863～1927	警保局長
伊沢多喜男	1869～1949	警視總監
小橋一太	1870～1939	内務次官
山岡萬之助	1876～1968	警保局長
藤沼庄平	1883～1962	警保局長
松本学	1886～1974	警保局長 右翼団体、共産主義関係 関係、選挙等
大野緑一郎	1887～1985	社会局長、地方局長を経て警視總監
新居善太郎	1896～1984	土木関係、地方行政

内務省資料	検閲、思想取締
大霞会速記録	旧内務省関係者の談話録音速記録
内政史研究会資料	旧内務省関係者の談話録音速記録

【陸海軍】

旧陸海軍文書

大山巖	1842～1916	西南戦争、日清戦争(第2軍司令官)、日露戦争(満洲軍総司令官)
野津道貫	1841～1908	日清戦争(第1軍司令官)、日露戦争(第4軍司令官)
桂太郎	1847～1913	陸相・首相 日清戦争、日露戦争
川上操六	1848～1899	日清戦争(大本営陸軍上席参謀)
寺内正毅	1852～1919	陸相・首相
明石元二郎	1864～1919	諜報活動
田中義一	1864～1929	陸相、首相
石光真清	1868～1942	諜報活動
宇垣一成	1868～1956	陸相
阿部信行	1875～1953	首相
真崎甚三郎	1876～1956	軍事参議官、教育総監
荒木貞夫	1877～1966	陸相
寺内寿一	1879～1946	陸相、南方軍総司令官
杉山元	1880～1945	陸相、参謀総長
田代皖一郎	1881～1937	臨時上海派遣軍参謀長、支那駐屯軍司令官
伊東政喜	1881～1959	第101師団長
下村定	1887～1968	陸相
石原莞爾	1889～1949	関東軍参謀 満洲関係
松下芳男	1892～1983	軍事史
片倉衷	1898～1991	関東軍参謀 満洲関係
斎藤実	1858～1936	首相、内大臣
財部彪	1867～1949	海相
竹下勇	1869～1949	連合艦隊司令長官 日露戦争、第1次世界大戦
高木惣吉	1893～1979	終戦工作
扇一登	1901～2004	スウェーデン公使館附武官
中澤佑	1894～1977	軍令部、海軍省
5.15事件、2.26	権藤成卿	1868～1937 農本主義

海軍

事件等	真崎甚三郎	1876～1956	2. 26 事件
	荒木貞夫	1877～1966	2. 26 事件
	匂坂春平	1883～1953	陸軍法務官 5. 15 事件、2. 26 事件
	満川亀太郎	1888～1936	国家主義運動
	安田鍬之助	1889～1949	神兵隊事件
	木内曾益	1896～1976	検事 5. 15 事件、相沢事件、血盟 団事件
	河野司 内務省資料	1905～1990	(河野寿大尉の兄) 2. 26 事件

【金融・財政・経済】

松方正義	1835～1924	蔵相
井上馨	1836～1915	蔵相
五代友厚	1836～1885	実業家
松尾臣善	1843～1916	日銀総裁
陸奥宗光	1844～1897	地租改正関係
曾祢荒助	1849～1910	蔵相
前田正名	1850～1921	大蔵省・農務省大書記官 殖産 興業
目賀田種太郎	1853～1926	大蔵省主税局長
水町袈裟六	1864～1934	大蔵次官、日銀副総裁
阪谷芳郎	1863～1941	蔵相
勝田主計	1869～1948	蔵相
高橋亀吉	1891～1977	経済評論家、経済史学
山本勝市	1896～1986	衆議院大蔵委員長
木内信胤	1899～1993	外国為替管理、世界経済調査会

【産業・労働】

松村勝治郎	1896～1968	農村問題
豊福保次	1903～1991	産業組合・農村問題
堅山利忠	1907～1993	労働運動

【教育】

大木喬任	1832～1899	文部卿、文相
森有礼	1847～1889	文相
芳川顕正	1841～1920	文相 教育勅語関係
井上毅	1844～1895	文相
元田永孚	1818～1891	侍講
牧野伸顕	1861～1949	文相
有光次郎	1903～1995	文部次官 戦後の文教関係審議会

資料

犬丸秀雄 1904～1990 文部省科学局

【司法】

大木喬任 1832～1899 司法相

江藤新平 1834～1874 司法卿

海野普吉 1885～1968 弁護士 帝人事件、人民戦線事件

七条清美 1892～1956 弁護士 東京市疑獄事件

山岡萬之助 1876～1968 司法省監獄局長、刑事局長 治安維持法

【大政翼賛会】

有馬頼寧 1884～1957 大政翼賛会事務総長

中原謹司 1889～1951 衆議院議員

近衛文麿 1891～1945 大政翼賛会総裁

亀井貫一郎 1892～1987 大政翼賛会東亜部長

【国家総動員】

柏原兵太郎 1896～1952 企画院、物資動員関係

毛里英於菟 1902～1947 興亜院、企画院

美濃部洋次 1900～1953 企画院、経済統制関係

岡本実 1910～2000 企画院、医療物資

【朝鮮】

岩倉具視 1825～1883 江華島事件、壬午事変

大三輪長兵衛 1835～1908 韓国幣制、日韓議定書、京釜鉄道関係

井上馨 1836～1915 外相、駐朝鮮特命全権大使

三条実美 1837～1891 江華島事件、壬午・甲申事変

伊藤博文 1841～1909 韓国統監

花房義質 1842～1917 京城駐在弁理公使

陸奥宗光 1844～1897 外相

三浦梧楼 1846～1926 駐朝鮮特命全権公使

桂太郎 1848～1913 首相

寺内正毅 1852～1919 朝鮮総督

倉富勇三郎 1853～1948 朝鮮総督府司法部長官

斎藤実 1858～1936 朝鮮総督

立花小一郎 1861～1929 第19師団長(羅南)

阿部充家 1862～1936 京城日報社長

武田範之 1863～1911 一進会関係

宇垣一成	1868～1956	朝鮮総督
阿部信行	1875～1953	朝鮮総督
関屋貞三郎	1875～1950	朝鮮総督府学務局長
大塚常三郎	1880～1926	朝鮮総督府内務局長
大野緑一郎	1887～1985	朝鮮総督府政務総監
柏原兵太郎	1896～1952	物資動員

【台湾】

岩倉具視	1825～1883	台湾事件
三条実美	1837～1891	台湾事件
樺山資紀	1837～1922	台湾総督
伊藤博文	1841～1909	台湾事件
陸奥宗光	1844～1897	外相
桂太郎	1847～1913	台湾総督
田健治郎	1855～1930	台湾総督
後藤新平	1857～1929	台湾総督府民政長官
伊沢多喜男	1870～1949	台湾総督
下村宏	1875～1957	台湾総督府民政長官、総務長官
鈴木三郎	1876～1947	台湾総督府民政部
石井光次郎	1889～1981	台湾総督府参事官
副見喬雄	1895～1978	台湾総督府交通局総長

【中国東北部】

伊藤博文	1841～1909	三国干渉
陸奥宗光	1844～1897	三国干渉
後藤新平	1857～1929	満鉄総裁
斎藤実	1858～1936	満洲事変、満洲国、意見書・パンフレット
阪谷芳郎	1863～1941	満鉄
小川平吉	1870～1942	「満洲事件秘録」他
四倉峯雄	1872～？	中村是公(満鉄総裁)宛書簡
井上匡四郎	1876～1959	満鉄撫順炭鉱・鞍山製鉄所関係
鈴木三郎	1876～1947	関東都督府
山岡萬之助	1876～1968	関東長官
荒木貞夫	1877～1966	満洲事変
石丸志都磨	1878～1960	満洲国待従武官
八田嘉明	1879～1964	満鉄副総裁 満鉄改組問題、満洲事変、満洲国

鮎川義介	1880～1967	満洲重工業開発総裁
林出賢次郎	1882～1970	在満洲国大使館書記官、満洲国執政 ・宮内府行走
小日山直登	1886～1949	満鉄総裁、満鉄事件裁判記録
大野緑一郎	1887～1985	関東局総長 関東局、満洲国、満鉄
石原莞爾	1889～1949	関東軍参謀 満洲国建国 協和会
山崎元幹	1889～1971	満鉄理事、満洲電業副社長
中原謹司	1889～1951	移民、満鉄刊行物
川崎寅雄	1890～1982	満洲事変、リットン調査団
高橋亀吉	1891～1977	満洲国財政部嘱託 満洲国幣制度、 産業開発5ヵ年計画
七条清美	1892～1956	満洲国初級小学校教科書他
武部六蔵	1893～1958	関東局司政部長、同総長
片倉衷	1898～1991	関東軍参謀 満洲事変、満洲国、協 和会
美濃部洋次	1900～1953	満洲産業・経済
毛里英於菟	1902～1947	満洲国国務院総務庁事務官、同財政 部理事官 満洲国専売制、協同組合
高木清寿	1903～1996	満洲国協和会、東亜連盟
満鉄関係文書(憲政資料室収集文書 1319)		満鉄調査部資料他
関東庁警務局		関東庁参考書、関東庁情報綴
満鉄社員名簿		満鉄会蔵

*朝鮮、台湾、中国東北部関係の憲政資料については、堀内寛雄「憲政資料中の戦前期朝鮮・台湾・中国東北部関係資料」『参考書誌研究』第69号(2008年10月)、1-24頁を参照。

また、近代女性史関係の憲政資料については、山口美代子「近代女性史料探訪—国立国会図書館所蔵憲政資料の中から」『参考書誌研究』第40号(1991年11月)、10-18頁を参照。